



21西尾

21世紀にける西尾市民会議 〈2021.1.4〉 No.144

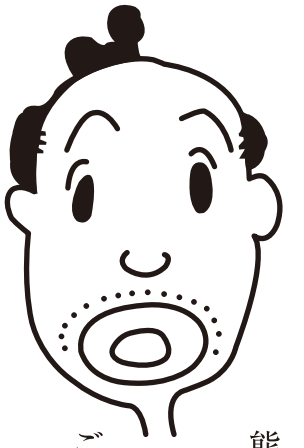


中村市長は
SPCに
ふにやふにや
骨抜きにされた??

No.144

ご覧下さい。ご意見もどうぞのりこのホームページ <http://www.noriko.to/>

のりこ & のりゆきの 辛口議会だより



熊さん 「よう、ご隠居さん、次から次に『裁判、裁判』で、市長は一体何やってるんだよ!」

ご隠居 「ホントだよ。中村市長は、9月議会ですら8200万円もの『増加費用』の支払いを強引に進めたんだが。」

熊さん 「おう、市長は議員たちに、そうやって頼みまくってたが、何のことはない。議会が支払いを認めた翌日に、エリアプラン(SPC)から、2600万円追加請求だろ!!」

ご隠居 「そういうこと。SPCは、裁判所が判決で増加費用と認めなかったものを、損害賠償と名目を変えて、市に支払要求する調停を申立ててきたんだ。」

熊さん 「ちつとも片づいちゃいないじゃねえか! 市長は、どこまでバカにされてるんだか!」

ご隠居 「しかし、中村市長は、SPCから実に軽く見られることに、まだ気づいていないようだ。」

熊さん 「(増加費用の問題が) 一つ片づくというのは、結局、市長の勝手な思い込みだったのかい?」

ご隠居 「そうらしい。それでもまだ、中村市長は、涼しい顔で『お互い歩み寄って前に進みたい(?)』と言う。」

熊さん 「おいおい、市長の言葉を信じて賛成した議員たちの面目は丸つぶれじゃないか。」

ご隠居 「それより、何よりも、払った金は市民の血税だよ!」

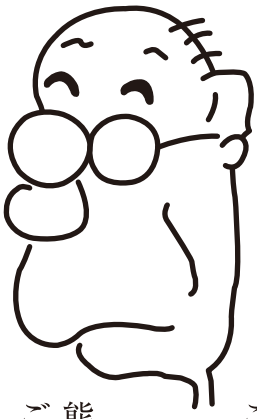
熊さん 「それに、これまで双方が歩み寄るところか、市長だけが譲りつばなしじゃねえか!」

ご隠居 「まったくだよ。さらに、その後もなく、SPCは、『2050万円を払え』と市を訴えてきた。」

熊さん 「何だよ、そりゃあ!」

ご隠居 「一昨年、市がSPCから吉良支所棟を、9億円で買い取っただろ。その買取りの時期が遅れたんだよ。」

熊さん 「SPCは、PFI契約の変更に応じ、市から、その対価を受けながら、他方で、契約は生きているとして、市に対して、損害金の請求をする『二重取り』をしようとしているように見えるね。」



熊さん 「見直して、フィットネスと風呂をやめ、公民館的な施設に改修したやつだな。だけど、その買取り自体、SPCが要望して、市と合意した話だろ。」

ご隠居 「そう。損害なんて発生するはずがないんだよ。」

熊さん 「SPCは、PFI契約の変更に応じ、市から、その対価を受けながら、他方で、契約は生きているとして、市に対して、損害金の請求をする『二重取り』をしようとしているように見えるね。」

ご隠居 「そうなんだよ。だから、話が進まないんだろうね。」

熊さん 「中村市長が、SPCに譲れば譲るほど、SPCは図に乗って、どんどん新しい要求を繰り出してくるようだ。俺らには、市長が完全に子ども扱いされるように見えるけど、中村市長は、分からないのかねえ。」

ご隠居 「どうやら中村市長には、PFI見直しを貫徹するという信念がないことが見えてきたようだね。」

※ SPCは、西尾市方式PFI事業のためだけに作られた会社「(株)エリアプラン」で、(株)豊和・辻村工業・三浦印刷ほかで構成しています。

西尾市方式、実は《PFI》なんかじゃない！

熊さん 中村市長流のPFI見直しに、金がかかり過ぎるという批判は、PFI賛成派からも反対派からも強いね。

ご隠居 そう、そこで市長は「PFI事業全体で安くなくなる(???)」「なんて言い始めたが、それはエアプラン(SPC)に迎合した誤魔化したPFIというのは、本来、市に代わって業者が資金を工面して、事業を行い、市は30年かけてその資金と相応の対価を業者に支払うっていうものだろ?」

ご隠居 そうだよ。

熊さん だったら、どうしたって、市直営より高くつくなよなあ。

ご隠居 それを、PFIを推進した榊原前市長たちが、「PFIでやれば、安くなる」という宣伝をして(業者が大儲けできるような)西尾市方式を造り上げてしまったのだ。

熊さん

ご隠居 しかも、SPCには、資金力も調達力もないので、その資金は、市が丸抱えで保証人になってる金融機関から借りる話になっていたのだ。

熊さん

ご隠居 ところが、PFI見直しで、SPCの資金調達に赤信号が灯ってしまったんだね。

ご隠居 そう。だから、SPCは、今や自前で金を工面できない。だから、市長は、その都度、SPCに金を払っているだろ。一色町公民館ほかの改修費5億円余も吉良支所棟の9億円も支払っている。もう、実際には、PFIの体をなしていないんだよ。

熊さん

ご隠居 PFI事業の「体をなしていない」ってことは、全体での経費削減効果もへったくれもないってことじゃねえか!!

ご隠居 そう、もう総崩れなのさ。契約は形だけ残っているというものの、今や「業者有利の随意契約(※)の塊り」だ。

熊さん

ご隠居 西尾市方式は「入札」を逃れるための、いわば脱法行為だったってことかい！

PFIの施設管理、中身はとんと薄くなっている

熊さん 160施設の維持管理だが、9月の決算委員会でも、多くの疑問の声が出たんだってねえ。

ご隠居

ああ、岩瀬文庫の清掃は市内業者がやっていた。昨年は年間183万円だったのが、SPCにしたら353万円に跳ね上がったとかは前号でお知らせの通りだが、清掃は、実は契約した最初の年から、中身が減らされていたんだよ。

熊さん

ご隠居 どういうことかい?

市役所などの建物の床磨きの頻度やトイレの清掃回数などを「国のガイドライン」に合わせ減らしたというんだ。

熊さん

何だよ。増やすんじゃなくて減らしたのかい?

ご隠居

しかも、減らした結果、どれだけ経費削減になるかが示されていないんだ。

熊さん

ご隠居 一昨年はエレベータの点検が減らされた!!それで安全上問題がなければいいが、一纏めの報告だから、決算委員会でも充分なチェックができない。

熊さん

ご隠居 昨年は遊具の点検回数も減ったよな。

熊さん SPCが「減らしましょう」と『助言』したんでそうだったというが、子どもたちの安全に関わることだろ。心配だよ。

熊さん

それに、施設管理の中身を軽減しても、経費が減らずに、逆に毎年1000万円も上がるんじゃないや納得がいかねえぜ。

ご隠居

そういうこと。もともと施設維持管理の毎年の支払額は、議会にも内緒で、前市長とSPCとで決めていたっていうんだから「助言を受けて回数を減らした…」も怪しいもんだ。

熊さん

市内施設の一括管理で年間3億円以上の事業だというのに、大甘で、お粗末極まりない!!

寺津小中の改修、市と業者とのズレ

熊さん

ご隠居 市は、寺津小中学校の校舎・トイレ改修をSPCと協議しているんだってえ。

ご隠居

ああ、市長は、見直し対象でない施設の改修を早く始めたいと考えているようだ。

熊さん

ご隠居 大丈夫かよ!?

いやいや、始めるための協定書は結んだが、決めたのは、うんと大雑把な内容と工事期間だけだ。これから設計をして、市とSPCとで内容と費用が合意できたら工事を始めるというが、どうも最初から見解の相違が出てくるようだ。

熊さん

ご隠居 どういうことだよ?

発注内容は「トイレの洋式化」で、市は、バリアフリー化を考えているようだが、SPCは単に洋式便器に変えるだけ…と思っていたようだ。

熊さん

なんだよ、そりゃ。費用が全然違うだろうに。そう。当初予定されていた金額とは違ってくるということだろうね。一色町体育館の改修も、市は屋根の全面葺き替えの予定が、SPCは、一部の手直しで済ませる算段だったようだ。

熊さん

しかし、そんなことじゃ、また吉良支所棟のよ

ご隠居

うに、SPCからの追加要求が増えるばかりで、合意までに時間がかかるんじゃないか!?

そればかりじゃない。SPCは「PFI見直しに関して要求した損害金などを、市が支払わなければ、見直し対象でない事業も全部止めること」に…なんて、市長を脅すようなことを言っているようだ。

熊さん

そうだとすれば、まるでヤクザだ。中村市長さん!!「お互いに歩み寄って一つずつ片づける」どころじゃないぜ。市長のやり方じゃ、却って一つずつ問題を増やしちまってるぜ。